

令和3年3月19日

飯田市

健康福祉部長 清水 美沙子 様
教育次長 今村 和男 様

飯田市議会社会文教委員会
委員長 村松 まり子

飯田市議会社会文教委員会からの提案について

飯田市議会社会文教委員会では、委員会で定めた調査研究課題への取り組みを踏まえ、より良い飯田市となるよう以下、提案をします。

記

1 提案事項

別紙「子どもを見守り育む地域社会に関する政策提案」による。

2 提案委員会

飯田市議会 社会文教委員会

委員長 村松 まり子、副委員長 湊 猛、

委員 塚平一成、竹村圭史、木下容子、清水 勇、原 和世

子どもを見守り育む地域社会に関する政策提案

（～「社会的処方」による地域のつながりが子育ての孤立を救う～）

飯田市議会 社会文教委員会

社会文教委員会では、「子どもを見守り育む地域社会について」を調査研究のテーマに据えて、2年間にわたり学習会や意見交換会を重ねてきた。同時に委員会としては、予算・決算の審査や「いいだ未来デザイン 2028」への提言を通して、調査研究のテーマに関する活動を行ってきた。

市では「第二期子育て応援プラン（令和2年度～令和6年度）」の策定や「飯田市小中学校 いじめ対策指針」を改定し、今後は具体的な計画の推進が期待されている。

2年間の委員会活動では、「課題共有型えんたく会議」の手法を活用し、子育てに関わる団体や行政機関の皆さんとの意見交換を実施した。

また、議会報告・意見交換会では、「えんたく」の手法を意見交換に活用し、地域活動などの「社会的処方」が孤立に悩む誰かの薬となることを願って、市民の皆さんと課題の共有に取り組んできた。

令和2年の議会報告・意見交換会では、『社会的処方』による地域のつながりが子育ての孤立を救う』をテーマにしたところ、コロナ禍での子育てに関する悩みや要望を聴くことができた。特に緊急性の高い「情報発信の強化等」について、「予算に関する提言書」としてまとめ、予算決算委員会全体会で村松座長が報告した。本会議では予算決算委員長から報告がなされ、全議員が共有した後、議長から市長へ提言書が手交された。

令和3年度当初予算では、「三つの柱で市民の命と暮らしを守りつつ、新たなチャレンジ」として予算が編成され、新型コロナの対応を最優先としている。いまだ終息しない新型コロナは、地域のつながりを中断させて、心の不安を生み出している。これらに対応するためには、委員会で調査研究を進めてきた『社会的処方』による地域のつながり』を構築することこそが重要である。そこで、以下の2点について提案する。

- 1 コロナ禍において、「孤立を防ぐための居場所」や「地域や友人との多様なつながり」が重要となっている。子育て世代を対象に「社会的処方」やオンラインの活用など「新しい生活様式」に対応した つながり（双方向）を構築されたい。
- 2 子育て世代を含めて、「誰一人取り残されないコミュニティ」を形成するために、まちづくり委員会や公民館、NPO 団体、企業などの多様な主体が連携・協働することが重要である。各団体の運営に関与している自治振興センターの所長や公民館主事、保健師等が連携して、各地区の実情に応じた「社会的処方」の研究・実践を進められたい。（コミュニティの中で笑顔で暮らせるために、社会的処方の考え方を各地区で文化にしていく）

■ 取組経過

〔令和元年〕

- ・ 7月2～4日 管外視察
 - ・ 奈良県奈良市：奈良市いじめ防止基本方針について
 - ・ 滋賀県草津市：草津市子ども・子育て支援事業計画について
- ・ 7月22-23日 委員会（分科会） ※議会による行政評価：説明質疑
- ・ 8月6日 委員会（分科会） ※行政評価意見集約
- ・ 9月10-11日 委員会（分科会） ※決算認定審査を通しての質疑
- ・ 9月11日 課題共有型円卓会議

◇飯田市の「子ども家庭支援の現状」と課題の共有

～子どもを虐待から守るために～

〔進行・コーディネーター役〕

龍谷大学 政策学部 教授 土山 希美枝 氏

〔話題提供者〕

- ①長野県飯田児童相談所 所長 塚田由美 氏
 - ・ 管内の「児童虐待」の実態について
- ②飯田市こども家庭応援センター（要対協事務局）所長 簗和巖 氏
 - ・ 市の子育て相談の実態や、子育ての行き詰まり予防の取組について
- ③飯田市教育委員会 教育相談員 大蔵和幸 氏
 - ・ 家庭教育環境に何らかの問題が考えられる児童ケースについて
- ④飯田市主任児童委員長（NPOおしゃべりサラダ代表）松村由美子 氏
 - ・ 地域の子育て中の家庭の代弁者として
 - 9月20日 議会による行政評価に関し市へ提言
いいだ未来デザイン2028基本目標3、4、5、6、7に対しての提言
- ・ 9月25日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告会の運営について協議
- ・ 10月10月1日～10日 議会報告会（7ブロック）
 - ・ 「子どもを見守り育む地域社会について」を第2分科会のテーマとして設定し、意見交換を実施。課題共有型円卓会議の手法を応用し、話題提供者からの発表とグループセッションによる対話で構成。471件の意見が寄せられた。（社会文教委員会：委員7名／毎回交替して進行を担当）
 - ・ 話題提供者からの発表 → グループセッション（数人のグループで話し合い）
→ 振り返りとまとめ（各グループからの発表） → 話題提供者のコメント
- ・ 12月11日 協議会
 - ・ 議会報告会で寄せられた意見への対応協議・共有

[令和2年]

- ・ 2月3日 協議会勉強会 ※執行機関側との意見交換、現状確認
 - ・「第二期子育て応援プランについて」（子育て支援課）
 - ・ 2月6日 協議会勉強会
 - ・ 執行機関側との意見交換、現状確認
 - ・「飯田市小中学校いじめ対策指針」の改定案について（学校教育課）
 - ・ 2月13日 協議会勉強会
 - ・ 今後の委員会活動（調査研究）について協議
 - ・ 3月9・10日 委員会（分科会）
 - ・ 当初予算審査を通しての質疑
 - ・ 4月14日 管内視察（コロナの影響により中止※視察場所変更 7/3 実施）
 - ・（当初案）[子育て支援課] 地域子育て支援拠点事業
 - ・ 5月8日 協議会勉強会
 - ・ 飯田市の「母子保健事業」について…保健課保健師と意見交換
 - ・ 5月21日 協議会勉強会
 - ・ 地域福祉課題検討会について
健康福祉部と意見交換
書籍「社会的処方」の読み合わせ
 - ・ 6月14日 「社会的処方」オンラインイベントの視聴（有志）
 - ・ 6月18日 協議会勉強会
 - ・ 書籍「社会的処方」の読み合わせ
 - ・ 議会報告会の分科会運営について協議
 - ・ 6月24日 協議会勉強会
 - ・ 書籍「社会的処方」の読み合わせ
 - ・ 議会報告会の話題提供者について協議
 - ・ 教育委員会公民館主事と意見交換
 - ・ 7月3日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告会の話題提供者について、7/29 話題共有型えんたく会議検討
 - ・ 7月17日 協議会勉強会
 - ・ 7/29 話題共有型えんたく会議検討
 - ・ 7月29日 課題共有型えんたく会議
飯田市の「子育ての現状」と課題の共有
～『社会的処方』による地域のつながりが子育ての孤立を救う～
 - ・ 従来型の勉強会（執行機関側からの説明会）から脱却。議会、執行機関等の関係者が課題を共有し、一緒に語り合う場へ。
- [進行・コーディネーター役]
- ①龍谷大学 政策学部 教授 土山 希美枝 氏

[話題提供者]

②飯田市保健課 保健指導係長 片桐 礼子 氏

・市の子育て相談の実態や、子育ての行き詰まり予防の取組について

③座光寺保育園長 野神 美穂 氏

・保育の現場から見える最近の「子育て環境」

④飯田市立中央図書館 三穂分館長 久保田 初子 氏

・地域活動から見える最近の「子育て環境」

⑤NPO おしゃべりサラダ代表 松村 由美子 氏

・つどいの広場から見える最近の「子育て環境」

- ・ 7月 21・22 日 委員会（分科会）
 - ・ 議会による行政評価：説明質疑
 - ・ 協議会勉強会 ※課題に対し議員間で討議、方向性の共有
- ・ 8月 5・6・7 日 委員会（分科会）
 - ・ 行政評価意見集約…議員間自由討議により提言及び提案事項の集約
- ・ 9月 1・2 日 委員会（分科会）
 - ・ 決算認定審査を通しての質疑
- ・ 9月 2 日 委員会協議会
 - ・ 議会報告会に向けた意見交換
- ・ 9月 10・11 日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告会に向けた意見交換
- ・ 9月 23 日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告会に向けた意見交換
- ・ 9月 30 日～10月 9 日 議会報告・意見交換会
 - ・ 7ブロックで意見交換、第2分科会でえんたくの手法を応用して実施
 - ・ テーマ：子どもを 見守り 育む 地域社会について
(社会文教委員会：委員 7 名／委員が毎回交替して進行役を担当)
～「社会的処方」による地域のつながりが子育ての孤立を救う～
 - ・ 話題提供者からの発表 → グループセッション（数人のグループで話し合い）
→ 振り返りとまとめ（各グループからの発表） → 話題提供者のコメント
- ・ 10月 26 日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告・意見交換会の振り返り及び分科会意見の扱いについて
- ・ 11月 5 日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告・意見交換会の分科会意見の扱いについて
- ・ 11月 13 日 協議会勉強会
 - ・ 議会報告・意見交換会の分科会意見の扱いについて
 - ・ 予算提言に向けて、議会報告・意見交換会での意見を取りまとめ
- ・ 11月 18 日 協議会勉強会

- ・教育委員会との勉強会 ほか

11月25日 予算決算委員会前期全体会で社会文教分科会座長から「コロナ禍における「子育ての孤立」を防ぐための予算措置」についての提言を報告し、委員会で共有。

12月25日 本会議において予算決算委員長が、委員会の総意として「コロナ禍における「子育ての孤立」を防ぐための予算措置」についての提言を報告。本会議終了後、議長から市長へ提言書を手交。

- ・12月7日 協議会勉強会
 - ・教育委員会との勉強会 ほか
- ・12月11日 協議会勉強会
 - ・市立病院との勉強会 ほか
- ・12月11日 協議会 ※議会報告会で寄せられた意見のまとめ

[令和3年]

- ・1月7日 協議会勉強会
 - ・教育委員会との勉強会 ほか
- ・2月8日 協議会勉強会
 - ・いいだ未来デザイン中期計画について
健康福祉部所管基本目標（6、7、8） 執行機関と意見交換 ほか
- ・2月8日 協議会勉強会
 - ・いいだ未来デザイン中期計画について
教育委員会所管基本目標（3、4、5） 執行機関と意見交換 ほか
- ・3月2・3日 委員会 ※当初予算審査を通しての質疑
 - ・所管事務調査等のまとめの確認
- ・3月19日 本会議（閉会日）（予定）
 - ・所管事務調査 報告、所管部署へ提案